

宮城県古川工業高等学校【全日制課程（土木情報科）】

★ スクール・ミッション（社会的役割等）

宮城県古川工業高等学校全日制課程は、「友愛、誠実、勇気・健康」を校訓とし、各学科の専門的な学びを展開することで、自立した社会人になるための基本的な学力やコミュニケーション力を着実に身に付け、地域を理解し地域の発展のために貢献しようとする、地域愛に溢れた人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー（三つの方針）

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 自発的に学び、かつ考え、行動できる個性豊かな人間を育てます。
- 協働精神を重んじ、平和的な社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てます。
- 社会生活に必要な知識を身につけるとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、工業技術の諸問題を主体的・合理的にかつ倫理観をもって判断できる思考態度を育てます。
- 工業教育全般をとおして、環境問題や安全意識の高揚を図り、望ましい職業観や勤労観を育てます。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 共通教科では、基礎的・基本的知識を習得し、社会生活で生かすことのできる力を養います。
- 土木情報科では、土木に関する基礎的・基本的知識と技術を習得するとともに、主体的・能動的な態度を養います。
- 土木技術者として技術や倫理を学習するために、就業体験活動を実施し、技術者としてのコミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上を図ります。
- 地域社会、自然に興味・関心を持ち、実社会や実生活における諸問題を探究し、その解決に向けて主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現するための学習活動を行います。
- 多岐にわたる生徒の進路希望を実現できるように多様な選択科目の設定を行い、個に応じた学びを実現します。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 基本的な生活習慣と規範意識が身についており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 土木に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒